

大宅壮一文庫に見る

雑誌は「万博」を どう伝えてきたか

大宅壮一文庫 編

目 次

日本の万国博と雑誌記事	(5)
雑誌の図書館 大宅壮一文庫について	(6)
凡 例.....	(8)
収録雑誌一覧.....	(11)
大宅壮一文庫に見る 雑誌は「万博」をどう伝えてきたか	1
日本万国博 (1940)	3
大阪万博 (1970)	7
沖縄海洋博 (1975)	62
つくば万博 (1985)	87
花の万博 (1990)	134
愛・地球博 (2005)	161
大阪・関西万博 (2025)	258
横浜園芸博 (2027)	383
索 引.....	387
発言者索引.....	388
人物索引.....	497
事項名索引.....	505

日本の万国博と雑誌記事

日本では国際博覧会条約に基づく初の万博として1970（昭和45）年に開催された大阪万博以来、2025（令和7）年の大阪・関西万博まで6回の万博が開催された。本書はこれらに加え、1940（昭和15）年に計画されたものの戦況悪化のためオリンピックとともに中止となった日本万国博、2027（令和9）年に開催される横浜園芸博を含む計8回の万博を伝える雑誌記事の目録である。開催の賛否、費用の膨張、環境問題、混雑と人気、閉幕後の跡地利用など、様々な意見・発言が雑誌記事から読み取れる。開催当時の記録だけではない。例えば大阪万博の太陽の塔は閉幕後も保存され地域のランドマークとなり、2025（令和7）年8月に重要文化財に指定された。平成生まれのタレントが太陽の塔を訪ねる記事も発表されている。本書は、本文で刊行年月順に記事を一覧できるほか、巻末の発言者索引では発信した人物・機関から、人物索引では演出・広報など採りあげられた人物から、事項名索引では海上の森、月の石、ミャクミャクなどキーワードから、それぞれ記事を調べることができる。

公益財団法人大宅壮一文庫では大宅壮一（1900～1970）が収集した雑誌をもとに、多くの雑誌を所蔵・公開している。大宅壮一自身、1970年の大阪万博の熱狂ぶりを「サンデー時評“虚栄の市”万国博」と批判的にとりあげている。本書に収録した大宅壮一文庫所蔵雑誌の記事は雑誌を手にし、原文を読むことができる。今後も「大宅壮一文庫に見る」と題してテーマ別の記事目録を刊行する予定である。人名から引ける「大宅壮一文庫 雑誌記事人物索引」とあわせて活用いただきたい。

2026年5月
大宅壮一文庫

雑誌の図書館 大宅壮一文庫について

評論家・ジャーナリストの大宅壮一は、書物に貴賤の別なく奇本雑本の類まで古書店を中心に収集した。このコレクションは大宅壮一が亡くなった時20万冊になっていたが、そのうち実に17万冊が雑誌だった。

また大宅壮一は日頃から「本は読むものではなく引くものだ」「一冊の本は百科事典の一つの項目とみる」と言っており、これを自ら実践した個人資料室「雑草文庫」をつくり、専用の書庫を建てスタッフを雇い、資料の整理分類に当たらせ雑誌記事の索引づくりに注力した。

この資料を引き継ぎ、1971年から半世紀以上活動を続けている大宅壮一文庫の、図書館としての特徴は3つある。

- ・雑誌を専門に取り扱っていること、特に公立図書館が積極的に収集してこなかった大衆誌がそのほとんどであること。
- ・雑誌のタイトルや書誌情報からではたどり着けない、「記事」を採録し索引を作成していること。
- ・その索引を独自の索引項目「大宅式分類法」で整理分類し、記事を検索して探し出すことができること。

これらの機能により単なる「雑誌専門の図書館」ではなく、雑誌に掲載された記事情報を自在に読み出し利用者の使用に役立てることができる図書館となっている。

記事索引を採録している雑誌はすべて保存しているので、常時閲覧・複写することができる。また目当ての記事が掲載された雑誌の前後の記事や表紙やグラビア、広告を確認することで、当時の流行や時代の雰囲気や副次的な情報として知ることができる。国内初めての雑誌『西洋雑誌』が刊行されてから160年近くの世相の情報である。

今回本書の刊行によりこの記事索引に注目が集まり、他の様々な利用に役立つことを願うばかりである。また、索引語や人物項目など独自に検索してみたい方は、雑誌記事索引データベース「Web OYA-bunko」を是非ご活用いただきたい。

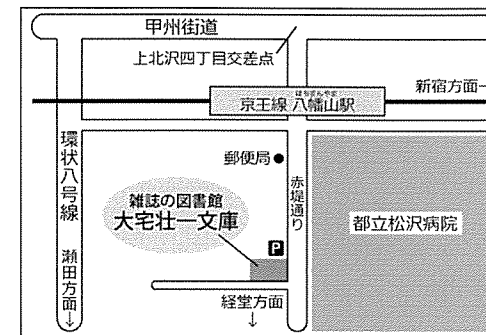
公益財団法人 大宅壮一文庫 事務局 鴨志田 浩

大宅壮一文庫案内

所在地 〒156-0056 東京都世田谷区八幡山3丁目10番20号

京王線八幡山（はちまんやま）駅 下車、徒歩8分

<https://www.oya-bunko.or.jp/>



Web OYA-bunko

(大宅壮一文庫の雑誌記事索引データベース)

https://www.oya-bunko.or.jp/web_oyabunko/tabid/73/Default.aspx

凡 例

1. 本書の内容

本書は、日本で開催された万国博覧会（国際博覧会）に関する日本国内の雑誌記事の目録である。各博覧会ごとに発行年月日順に構成した本文のほか、執筆・インタビュー・対談・座談会などで発信した発言者、記事でとりあげられた人物、記事が取り扱った事項名から検索できる各索引とで構成する。

2. 収録の対象

- (1) 国際博覧会条約（BIE条約、1928年成立、日本は1964年に批准）に基づき日本で初めて開催された1970年の大阪万博、1975年の沖縄海洋博、1985年のつくば万博、1990年の花の万博、2005年の愛・地球博、2025年の大阪・関西万博に加え、戦況悪化のために中止された1940年の日本万国博、2027年に開催予定の横浜園芸博に関する雑誌記事を収録した。
- (2) 公益財団法人大宅壮一文庫が所蔵・公開しているマスコミ・大衆雑誌の記事索引のほか、業界誌、学術誌などその他の雑誌の記事索引を併せ、計5,841件を収録した。

3. 資料の排列

- (1) 8回の万博ごとに分け、その中は雑誌の発行年月日の古い順に排列し、年の区切りに小見出しを立てた。
- (2) 発行年月日が同じ雑誌は、誌名の五十音順に排列し、同じ雑誌・号の中の各記事は、掲載ページ順とした。

4. 記載事項

記述の内容と順序は次の通りである。

万博見出し／万博の概要／年見出し

文献番号／文献種別／記事タイトル／〈記事の種類〉／※補足説明／〔発言者〕／掲載誌／巻号・発行年月日／掲載ページ

*文献種別は、◎は大宅壮一文庫所蔵雑誌、○はその他の雑誌。

5. 索引

1) 発言者索引

記事・図書の執筆者、インタビューや対談・座談の発言などを見出しとした。

2) 人物索引

記事のテーマとなる人物の氏名を見出しとした。

3) 事項名索引

記事のテーマ分類、ニュースのキーワードなどを見出しとした。

4) 排 列

- (1) 各索引とも見出しの五十音順に排列した。
- (2) 人名は姓の五十音順に排列し、同姓の場合は名の五十音順とした。
- (3) 中黒（・）、長音（音引き）は無視した。
- (4) ヴァ、ヴィ、ヴ、ヴェ、ヴォの読みは、バビブベボとして扱った。
- (5) ジとヂ、ズとヅは、区別した。
- (6) アルファベット表記の見出しは、固有の読み方をする場合はその読みに従い、それ以外はアルファベット1字ずつの読みに従った。
- (7) 本文中での記事・図書の所在は、万博見出しと文献番号で示した。

収録雑誌一覧

【あ】

- 愛知学院大学情報社会政策研究
 愛知県公文書館だより
 愛知県産業技術研究所研究報告
 愛知工業大学研究報告
 愛知淑徳大学論集、コミュニケーション学部・コミュニケーション研究科篇
 AERA
 AERA English
 AERAウィズ・キッズ
 Archives—沖縄県公文書館だより
 明石工業高等専門学校研究紀要
 AXIS
 ACROSS
 あけぼの
 アサヒグラフ
 朝日ジャーナル
 食食食—あさめし・ひるめし・ばんめし
 アジア文化研究所研究年報
 アステイオン
 明日の食品産業
 アスファルト
 跡見学園女子大学マネジメント学部紀要
 アプロード
 アミューズメント産業
 アルパックニュース
 レター
- アルプス・シリーズ
 anan
 安全衛生コンサルタント—一般社団法人日本労働安全衛生コンサルタント会機関誌
 EX大衆
 家の光
 いきいき
 いくおーる—聴覚障害に関わる総合情報誌 (SSK)
 イグザミナ
 石垣—日本商工会議所のビジネス情報誌
 石川島播磨技報
 いずみ郷土研究
 一個人
 いとじゅっけん
 一般教育論集
 遺伝—生物の科学
 医と食
 いのちと健康
 茨城大学教育学部紀要、人文・社会科学・芸術
 イベント学研究
 イベント研究
 今橋ニュース
 印刷雑誌
 いんなあととりっぶ
 Weeks
 with
 WiLL (ワック)
 Will—マンスリーウイ
 WEDGE
 潮
 噂の真相
 運転協会誌
 運輸と経済
 映画テレビ技術
 英語英文学
 映像情報industrial
- 映像情報メディア学会誌
 術報告
 映像情報メディア学会誌
 Atプラス—思想と活動
 栄養と料理
 エコノミスト
 SFマガジン
 エスクァイア日本版
 江戸東京博物館news
 NEC技報
 NEC日本電気技報
 NHK技研R&D
 NTT技術ジャーナル
 NTT業務
 NTT施設
 NPO木の建築
 エネルギー
 エネルギー・資源
 エネルギーフォーラム
 エネルギーレビュー
 えねるみくす—日本エネルギー学会機関誌
 エバラ時報
 ELLE JAPON
 エレクトロニクス
 エレクトロヒート
 エレベータ界
 演劇ぶっく
 エンジン
 エンターテインメントビジネス
 ENTAME
 えんとろびい—エントロピー学会誌
 Emma
 オイル・リポート
 応用物理
 大分県立美術館研究紀要
 大阪あーかいぶず
 大阪救急
 大阪経大論集

沖縄海洋博(1975)

概要

〔正式名称〕 沖縄国際海洋博覧会
 〔略称〕 EXPO'75
 〔区分〕 特別博
 〔会期〕 昭和50年(1975年)7月20日～昭和51年(1976年)1月18日(183日間)
 〔開催場所〕 沖縄県本部町(約100ha)
 〔テーマ〕 海 - その望ましい未来
 〔参加国〕 36か国(日本を含む), 3国際機関
 〔総入場者数〕 349万人

企画・演出

〔主催〕 日本政府
 〔運営〕 沖縄国際海洋博覧会協会
 〔シンボルマークデザイン〕 永井一正
 〔マスコット〕 オキちゃん
 〔マスコットデザイン〕 亀倉雄策
 〔テーマソング〕 「沖縄海洋博音頭」城明(沖縄海洋博協賛歌)など

会場構成

〔ゾーン〕 魚のクラスター, 民族・歴史のクラスター, 科学・技術のクラスター, 船のクラスター
 〔交通〕 新交通システム : KRT線, CVS線

パビリオン(展示館)

〔国際館〕 アメリカ館, イタリア館, ソ連館, オーストラリア館, カナダ館, イラン館, 国際1号館, 国際2号館, 国際3号館
 〔国内館〕 アクアポリス(洋上都市), 沖縄館, 海洋文化館(日本政府), 日立グループ海洋図書館, 三菱海洋未来館, 芙蓉グ

ループパビリオン, WOSくじら館, 三井こども科学館, 住友館, 海洋みどり館

主要トピック

新交通システム(AGT)
 エキスポ未来カー(CVS)
 エキスポニューシティーカー(KRT)
 * * *

1971(昭和46年)

0944 ○沖縄経済振興懇談会を終えて—国際海洋開発博開催決まる(経済の動き・展望) [稲泉薫]
 世界週報 52(17) 1971.4.27 p78~79

1972(昭和47年)

0945 ○沖縄国際海洋博覧会の構想 [山崎宗重]
 コンクリートジャーナル 10(8) 1972 p103~104
 0946 ○沖縄国際海洋博の構想 [中沢忠義]
 道路—road engineering & management review 通号372 1972.2 p16~18

0947 ○沖縄・海洋博覧会 夢のアイデア 競う“海のお祭り” ※世界初となる海の万国博、全員一致で選んだ本部半島、思い切ったプランが統々登場、海洋開発産業に大きな刺激、早くも流れる“よくない”噂、他
 週刊読売 1972.2.26 p42~45

0948 ○沖縄国際海洋博覧会について [花村仁八郎]

経団連月報 20(3) 1972.3 p52~55

0949 ○沖縄国際海洋博覧会について [工藤富之]
 通産ジャーナル 4(6) 1972.3 p8~13

0950 ○海洋万国博・沖縄(沖縄通信-11完-) [大城立裕]
 早稲田文学.[第7次] 4(3) 1972.3 p68~76

0951 ○1975年沖縄国際海洋博覧会計画の方向 [中沢忠義]
 高速道路と自動車 15(4) 1972.4 p49~54

0952 ○国際海洋博について(沖縄からの報告) [佐久川政一]
 法律時報 44(4) 1972.4 p117

0953 ○沖縄国際海洋博覧会について(沖縄の復帰に際して(特集)) [武藤昭光]
 港湾 49(5) 1972.5 p44~48

0954 ○沖縄に“あがない”を世界初の沖縄海洋万博開催にあたって ※沖縄国際海洋博覧会協会の大浜信泉会長に聞く [大浜信泉]
 月刊時事 1972.6 p86~87

0955 ○沖縄にとっての(5.15) 沖縄海洋博…その陰の部分 沖縄処分とワンセット化した「振興海洋博」の美名の陰で権力資本の黒い魔の手が蠢く [猪野健治]
 現代の眼 1972.7 p208~217

0956 ○論潮 7月 沖縄海洋博 巨大な複合体制 ※実に巧妙かつ周到、国家プロジェクト、容易に軍事機能に、支配と収奪めざす、権力ではなく権利を [高尾利数]
 週刊読書人 1972.7.3 p3

0957 ○沖縄国際海洋博覧会の準備状況 [工藤富之]
 時の法令 通号790 1972.7.03 p5~12

0958 ○沖縄国際海洋博覧会(海洋スパー

ス開発の指標(特集) 二大海洋開発プロジェクト [中沢忠義]
 都市開発 通号112 1972.8 p75~77

0959 ○沖縄国際海洋博覧会基本構想(昭和47.6.29) (沖縄開発と海洋博への期待—“沖縄国際海洋博覧会基本構想”に寄せて) [沖縄国際海洋博覧会協会]
 財政経済弘報 通号1472 1972.8.14 p7~9

0960 ○沖縄国際海洋博覧会キャンペーン “海…その望ましい未来” にかける 沖縄県の観光立県への道 ※基本理念と基本構想、推進していく人々の姿勢、大浜信泉会長や鈴木文彦広報部長の話、他
 月刊時事 1972.9 p160~171

0961 ○昭和50年沖縄国際海洋博覧会シリーズ 海…“その望ましい未来” にかける 海洋資源開発の可能性 ※海洋食糧資源開発の未来、海洋鉱物資源開発の未来、海洋博に対する政財界の動向
 月刊時事 1972.10 p174~183

0962 ○沖縄国際海洋博・特集 対談 望ましい海洋国家への道(対談) ※沖縄選出議員・稲嶺一郎氏と政治評論家・唐島基智三氏が語り合う [稲嶺一郎/唐島基智三]
 月刊時事 1972.11 p152~163

0963 ○[沖縄国際海洋博覧会]を成功させるための特集 座談会 “道路港湾”整備の問題点を語る(座談) ※各種計画と基本方針決定、現地・内地の業者の協力問題、今こそ官民の協力体制が必要、後地利用と宿泊施設をどうするか、他 [木名武/高橋国一郎/岡部保/三枝英夫/木村平/前田又兵衛/水野哲太郎]
 月刊時事 1972.11 p164~183

0964 ○「沖縄海洋博」この現実—なぜ難航するのか [星雅彦]
 エコノミスト 50(50) 1972.11.21 p82~86

大阪・関西万博(2025)

概要

〔正式名称〕2025年日本国際博覧会

〔英語名称〕Expo 2025 Osaka

KansaiExpo 2025 Osaka Kansai

〔区分〕登録博

〔会期〕令和7年(2025年)4月13日～10月13日(184日間)

〔開催場所〕夢洲(大阪市此花区)

〔テーマ〕いのち輝く未来社会のデザイン

〔参加国・機関〕158か国(日本を含む), 7国際機関, 13国内民間企業・団体

〔総入場者数〕2,901万7924人

〔会場内決済〕キャッシュレス決済

企画・演出

〔主催〕2025年日本国際博覧会協会

〔ロゴマーク愛称〕いのちの輝きくん

〔ロゴマークデザイン〕TEAM INARI

〔キャラクター〕ミャクミャク

〔キャラクターデザイン〕公募作品

〔テーマソング〕「この地球の続きを」作詞・作曲:小淵健太郎・黒田俊介、歌・演奏:コブクロ

会場構成

〔会場〕大屋根リング, パビリオンワールド, ウォーターワールド, グリーンワールド

〔会場への交通〕Osaka Metro中央線夢洲駅・シャトルバスなど

〔会場内交通〕外周EVバス「e Mover」

パビリオン(展示施設)

〔海外パビリオン〕北欧パビリオン(アイ

スランド、スウェーデン、デンマーク、ノルウェー、フィンランド)、アイルランドパビリオン、アゼルバイジャンパビリオン、米国パビリオン、アラブ首長国連邦(UAE)パビリオン、アルジェリアパビリオン、アンゴラパビリオン、イタリア&バチカンパビリオン、インドパビリオン、インドネシアパビリオン、ウズベキスタンパビリオン、英国パビリオン、エジプトパビリオン、欧州連合(EU)パビリオン、オーストラリアパビリオン、オーストリアパビリオン、オマーンパビリオン、オランダパビリオン、カタールパビリオン、カナダパビリオン、韓国パビリオン、カンボジアパビリオン、クウェートパビリオン、国際機関パビリオン、国際赤十字・赤新月運動パビリオン、国連パビリオン、ロシアパビリオン、サウジアラビアパビリオン、シンガポールパビリオン、スイスパビリオン、スペインパビリオン、セネガルパビリオン、セルビアパビリオン、タイパビリオン、チェコパビリオン、中国パビリオン、チュニジアパビリオン、チリパビリオン、ドイツパビリオン、トルクメニスタンパビリオン、トルコパビリオン、ネパールパビリオン、バーレーンパビリオン、バルトパビリオン(ラトビア、リトアニア)、ハンガリーパビリオン、バングラデシュパビリオン、フィリピンパビリオン、ブラジルパビリオン、フランスパビリオン、ブルガリアパビリオン、ベトナムパビリオン、ベルギーパビリオン、ベルギーパビリオン、ポーランドパビリオン、ポルトガルパビリオン、マルタパビリオン、マ

レーシアパビリオン、モザンビークパビリオン、モナコパビリオン、ヨルダンパビリオン、ルーマニアパビリオン、ルクセンブルクパビリオン

〔国内パビリオン〕日本館、ウーマンズパビリオン in collaboration with Cartier、大阪ヘルスケアパビリオン、関西パビリオン、未来の都市パビリオン

〔民間パビリオン〕NTT Pavilion、電力館可能性のタマゴたち、住友館、パナソニックグループパビリオン「ノモの国」、三菱未来館、よしもと warai myraii館、PASONA NATUREVERSE、BLUE OCEAN DOME、GUNDAM NEXT FUTURE PAVILION、ガスパビリオン おばけワンダーランド、飯田グループ×大阪公立大学共同出展館、ORA外食パビリオン『宴～UTAGE～』

〔シグネチャーパビリオン〕Better Co-Being(宮田裕章プロデュース)、いのちの未来(石黒浩プロデュース)、いのちの遊び場クラゲ館(中島さち子プロデュース)、null²(落合陽一プロデュース)、いのち動的平衡館(福岡伸一プロデュース)、いのちめぐる冒険(河森正治プロデュース)、EARTH MART(小山薫堂プロデュース)、Dialogue Theater-いのちのあかし(河瀬直美プロデュース)

2015(平成27年)

4066 ◎西風 413回 成算なき「万博誘致」※2025年に万博を誘致する意向の松井一郎大阪府知事だが「知事選に向けた打ち上げ花火」との声も
選択 2015.10 p51

2016(平成28年)

4067 ◎今週の顔 大阪府・市特別顧問に“抜擢”された猪瀬直樹を直撃 次は2025年・大阪万博を獲りにいく 2016年4月からいよいよ招致レースが始まる〈インタビュー〉※大阪「副首都」化構想〔猪

瀬直樹〕
SPA! 2016.1.19 p22~23

4068 ◎西風 423回 万博の夢よ、もう1度 ※松井一郎大阪府知事が進める万博誘致構想だが地元の大阪人は「万博再来」に無関心
選択 2016.8 p51

4069 ◎NEWS NAVI「東京が2度目なら大阪も…」? 25年「大阪万博」誘致に異論噴出〔栗野仁雄〕
サンデー毎日 2016.9.18 p30

4070 ◎創業の時 78回 2025年万国博への期待 コンセプトは「第四次産業革命」※2025年に万国博覧会を日本で開催すべく、国際博覧会事務局に申請〔堺屋太一〕
財界 2016.11.15 p74~75

4071 ◎東京情報 191回 万博という夢 ※2025年の大阪に万博を誘致する構想、過去の大阪万博との違いと成功した理由、他〔ヤン・デンマン〕
週刊新潮 2016.11.17 p108~109

4072 ◎失敗懸念のプロジェクトを斬る! : 大阪万博会場「夢洲」(大阪市此花区) 大阪五輪誘致失敗の荒れ地を大阪万博で転用する安易さ
実業界 2016.12 p28~29

4073 ◎西風 427回 万博の背後に「大インフラ整備構想」 ※リニア中央新幹線の開業線上 北陸新幹線の大阪延伸 安倍政権の内にできる限り支援を取りつきたい大阪維新の会と松井知事
選択 2016.12 p51

4074 ◎辛坊治郎のニュース 食い倒れ! 237回 経済効果は6兆円超。2025年「大阪万博」立候補で、夢よ再び「登録博」は5年ごとに開催される テーマが「健康・長寿」って地味すぎる…〔辛坊治郎〕
FLASH 2016.12.6 p30~31

発言者索引

【あ】

相河, 永也
愛・地球博(2005) 3212

相川, 俊英
愛・地球博(2005) 2623, 2695, 2697, 2751

相川, 知美
大阪・関西万博(2025) 5758

相沢, 次郎
大阪万博(1970) 0399

愛須, 勝也
大阪・関西万博(2025) 4763

愛染, 恭子
つくば万博(1985) 1939

合田, 周平
つくば万博(1985) 1375

愛地球博ボランティアセンター
愛・地球博(2005) 2949, 2959, 2965, 3010, 3026, 3210

愛知県建設部公園緑地課
愛・地球博(2005) 4017

愛知県国際博推進局総務課
愛・地球博(2005) 3108

愛知県津島市
愛・地球博(2005) 3721

愛知県農林水産部森林保全課海上の森整備グループ
愛・地球博(2005) 3325

愛知県農林水産部林務課
愛・地球博(2005) 3409, 3820

相原, 孝志
愛・地球博(2005) 3992

あいみよん
大阪万博(1970) 0842, 0874

四十物, 美裕
愛・地球博(2005) 3055

相山, 康道
つくば万博(1985) 2116

青木, 彰
つくば万博(1985) 1838

青木, 勝
愛・地球博(2005) 3808

青木, 勝次
花の万博(1990) 2328

青木, 啓二
愛・地球博(2005) 2981, 3064, 3087, 3683

青木, 貞伸
大阪万博(1970) 0358

青木, 茂生
つくば万博(1985) 1425

青木, 茂夫
花の万博(1990) 2579

青木, 繁
大阪万博(1970) 0459

青木, るえか
大阪・関西万博(2025) 5093

青田, 浩治
愛・地球博(2005) 3889

青山, 啓
つくば万博(1985) 1782

青山, 俊介
愛・地球博(2005) 2921

青山, 智一
愛・地球博(2005) 3339

青山, 元
愛・地球博(2005) 3907

青山, 基
愛・地球博(2005) 3737

青山, 恭明
大阪・関西万博(2025) 4410

赤井, 祐司
愛・地球博(2005) 2796

赤池, 学
愛・地球博(2005) 3017, 3018, 3510

赤川, 仁洋
大阪万博(1970) 0851

赤木, 淳
大阪・関西万博(2025) 4656

赤城, 乃彩
大阪・関西万博(2025) 5794

赤坂, 繁雄
つくば万博(1985) 2095

赤坂, 志乃
花の万博(1990) 2198, 2203, 2231

赤坂, 英人
大阪万博(1970) 0766

赤澤, 幸造
花の万博(1990) 2555

明石, 昇二郎
愛・地球博(2005) 2787

赤堀, 楠雄
愛・地球博(2005) 3576

赤松, 惟央
つくば万博(1985) 1642

秋田, 典子
横浜園芸博(2027) 5834

秋庭, 満輝
沖縄海洋博(1975) 1327

秋本, 保
大阪万博(1970) 0244

秋山, 純
沖縄海洋博(1975) 1065

秋山, 孝正
大阪・関西万博(2025) 4224

安居院, 猛
つくば万博(1985) 1579, 1839, 1917, 1948, 1983, 2013

浅井, 恒雄
つくば万博(1985) 2111

浅井, 美加
愛・地球博(2005) 3978

浅石, 優
花の万博(1990) 2290

浅川, 高行
愛・地球博(2005) 3001

朝倉, 明夫
大阪万博(1970) 0937

朝倉, プリーフ
愛・地球博(2005) 3533

朝倉, 三枝
愛・地球博(2005) 2889

浅田, 孝
沖縄海洋博(1975) 1146

浅谷, 耕一
つくば万博(1985) 1699

朝野, 和典
大阪・関西万博(2025) 4676

浅野, 卓
大阪万博(1970) 0200

浅野, 康弘
大阪万博(1970) 0863

浅野, 佳成
大阪・関西万博(2025) 4412

人物索引

【あ】

- 相川, 俊英 (ジャーナリスト)
 愛・地球博(2005) 2695
 あいみょん (シンガーソングライター)
 大阪万博(1970) 0842
 秋篠宮, 文仁 (皇嗣, 皇族, 礼宮)
 大阪・関西万博(2025) 4880
 安達, 瞳子 (華道)
 大阪万博(1970) 0285,
 花の万博(1990) 2184
 新井, 真一 (大阪デザインセンター)
 大阪万博(1970) 0115
 栗津, 潔 (デザイナー)
 大阪万博(1970) 0588
 安斎, 肇 (イラストレーター)
 大阪万博(1970) 0540
 安藤, 礼二 (文芸評論家)
 大阪万博(1970) 0678
 家田, 莊子 (ノンフィクションライター, 寺田京子)
 愛・地球博(2005) 2688
 池内, 淳子 (女優)
 大阪万博(1970) 0302
 石井, 威望 (システム工学, 慶応義塾大学)
 つくば万博(1985) 1990
 石井, ラサル (タレント, 政治家)
 大阪万博(1970) 0712
 石子, 順造 (美術評論家)
 大阪万博(1970) 0600
 石戸, 諭 (ノンフィクションライター)
 大阪・関西万博(2025) 4485
 石原, 舜介 (工学, 東京工業大学)
 花の万博(1990) 2184
 泉, 麻人 (コラムニスト)
 大阪万博(1970) 0540, 0645
 泉, 眞也 (工業デザイナー)
 大阪万博(1970) 0302, 0403,
 つくば万博(1985) 1649, 1702, 1780,
 花の万博(1990) 2420, 2421
 和泉, 洋人 (首相補佐官, 国土交通省)
 大阪・関西万博(2025) 4290
 泉, 房穂 (政治家, 明石市長)
 大阪・関西万博(2025) 4577
 磯崎, 新 (建築家)
 大阪万博(1970) 0125, 0584, 0588
 稲嶺, 一郎 (政治家)
 沖繩海洋博(1975) 0962, 1278, 1338
 井上, 信治 (政治家)
 大阪・関西万博(2025) 4243
 猪瀬, 直樹 (政治家, 東京都知事, 作家)
 大阪・関西万博(2025) 4067, 4116
 伊原, 義徳 (科学技術庁)
 つくば万博(1985) 1458, 1510
 上杉, 祥三 (俳優, 夢の遊眠社)
 つくば万博(1985) 1993
 牛尾, 治朗 (ウシオ電機)
 つくば万博(1985) 1437, 1744
 内田, 樹 (思想家, 神戸女学院大学)
 大阪・関西万博(2025) 4109, 4389,
 4532
 内橋, 克人 (経済評論家)
 つくば万博(1985) 1990
 内村, 剛介 (ロシア・ソビエト思想家)
 大阪万博(1970) 0640
 梅宮, 辰夫 (俳優)
 愛・地球博(2005) 3382

事項名索引

【あ】

- IR(統合型リゾート)
 大阪・関西万博(2025) 4077, 4083, 4092, 4096, 4111, 4118, 4119, 4123, 4148, 4149, 4159, 4168, 4173, 4189, 4190, 4194, 4202, 4203, 4210, 4217, 4218, 4233, 4298, 4333, 4338, 4366, 4368, 4396, 4413, 4453, 4455, 4475, 4476, 4487, 4514, 4529, 4550, 4582, 4584, 4602, 4613, 4629, 4643, 4648, 4649, 4677, 4697, 4712~4714, 4734, 4758~4766, 4859, 4872, 4908, 5076, 5291, 5343, 5411, 5509, 5572, 5598, 5613, 5707, 5724, 5746, 5747
- アイヌ差別
 大阪・関西万博(2025) 4740
- アクアポリス
 沖縄海洋博(1975) 0982, 0990, 0995, 1021, 1031, 1034, 1038, 1041, 1042, 1054, 1055, 1059, 1065, 1081, 1098, 1101, 1104, 1114, 1115, 1119, 1128, 1129, 1148, 1149, 1173, 1176, 1220, 1223, 1235, 1269, 1271, 1274~1277, 1279, 1333
- アクアリコルド
 花の万博(1990) 2532
- アメリカ館
 大阪万博(1970) 0169, 0438, 0484, 0526, 0637, 0763, 0845,
 沖縄海洋博(1975) 1156,
 つくば万博(1985) 1582, 1991,
 大阪・関西万博(2025) 4256, 5147
- アメリカ政府館
 大阪万博(1970) 0341
- ALSOKガードロボ
 愛・地球博(2005) 3908
- イタリア館
 大阪万博(1970) 0282, 0495, 0829,
 愛・地球博(2005) 3552, 3654,
 大阪・関西万博(2025) 5147, 5153, 5307, 5483, 5556, 5605
- いちょう館
 花の万博(1990) 2505, 2531
- いのちの塔
 花の万博(1990) 2391, 2565
- EVバス
 大阪・関西万博(2025) 4921, 5036, 5187, 5396, 5579
- イラン館
 沖縄海洋博(1975) 1177
- 動く歩道
 大阪万博(1970) 0232, 0348, 0785, 0818, 0926, つくば万博(1985) 1953, 大阪・関西万博(2025) 5201
- ウーマンズバビリオン
 大阪・関西万博(2025) 5061, 5313, 5389, 5481, 5622
- 海人門(ウミンチュゲート)
 沖縄海洋博(1975) 1312
- エキスパート・システム
 つくば万博(1985) 1582
- エキスポセンター
 つくば万博(1985) 1718, 1803, 1978, 2112
- エキスポタワー
 大阪万博(1970) 0341, 0387, 0585, 0590, 0596, 0610
- エキスポ・プラザ
 つくば万博(1985) 1860
- エキスポホール
 つくば万博(1985) 1875

編者紹介

大宅壮一文庫

1971（昭和46）年創設。日本で初めての雑誌図書館。評論家・大宅壮一の雑誌コレクションを引き継いで、明治時代以降150年余りの雑誌を所蔵している。商業出版された大衆誌を中心に、雑誌掲載された記事から独自に採録した索引で人物名や事件・事項などを探すことができる。

ホームページ <https://www.oya-bunko.or.jp/>

Web OYA-bunko https://www.oya-bunko.or.jp/web_oyabunko/tabid/73/Default.aspx

大宅壮一文庫に見る 雑誌は「万博」をどう伝えてきたか

2026年7月25日 第1刷発行

編集／大宅壮一文庫 ©

発行者／山下浩

発行／日外アソシエーツ株式会社

〒140-0013 東京都品川区南大井6-16-16 鈴木ビル大森アネックス

電話 (03)3763-5241 (代表) FAX(03)3764-0845

URL <https://www.nichigai.co.jp/>

電算漢字処理／日外アソシエーツ株式会社

印刷・製本／株式会社平河工業社

不許複製・禁無断転載

《中性紙北越淡クリームキンマリ使用》

<落丁・乱丁本はお取り替えます>

ISBN978-4-8169-3104-8

Printed in Japan, 2026